

5月 中央公民館同好会行事予定

日	曜日	行 事 名	時 間
1	月	岩美龍神太鼓	19:30
2	火	カラオケ教室	20:00
6	土	ちぎり絵同好会	13:00
8	月	岩美龍神太鼓	19:30
9	火	手あみ同好会	9:00
		折り紙同好会	13:00
		花雪おどり同好会	13:00
		カラオケ教室	20:00
10	水	詩吟同好会	19:30
11	木	琴同好会	12:00
		岩美川柳会	13:00
		岩美龍神太鼓	19:30
		英会話サークル	19:30
12	金	いわみコーラス	19:30
		手話サークル	20:00
15	月	岩美龍神太鼓	19:30
16	火	カラオケ教室	20:00
17	水	いわみ句会	13:00
		松かさ短歌会	13:00
		詩吟同好会	19:30
18	木	料理サークル	9:30
		岩美龍神太鼓	19:30
		英会話サークル	19:30
19	金	手話サークル	20:00
22	月	岩美龍神太鼓	19:30
23	火	手あみ同好会	9:00
		カラオケ教室	20:00
25	木	琴同好会	12:00
		岩美龍神太鼓	19:30
		英会話サークル	19:30
26	金	詩吟同好会	19:30
		いわみコーラス	19:30
29	月	岩美龍神太鼓	19:30
30	火	カラオケ教室	20:00
31	水	詩吟同好会	19:30

【思いや安らぎを 分かち合う】

昨年12月3日、鳥取県障害者就労事業振興センター主催の講演会がありました。一部を紹介します。講師の米澤大さんは、1972（昭和47）年東京生まれです。

私は医師である両親の元に生まれ、経済的にも恵まれて何不自由なく育った。しかし、小学校に入ると両親が離婚して新しい母が来た。両親が離婚したことと新しい母の「あなたの母親ではない」という言葉の恨み、心は荒れて非行少年へとになっていった。

高校を中途退学した後、心配した父が滋賀県の山寺へ送ってくれ、ここで3ヶ月を過ごした。起床は早く、掃除・薪作り等の作業もハードであったが、これまでの孤独で心の安らぎのない生活と違っていた。それは、仲間同士が作業の中で、また夕食の後で、「喜び」「苦しみ」を語り合い、「安らぎ」を分かち合えたことである。周りの人とのつながりのある生活こそが「人間らしい生活」であり、真の幸福が得られることを実感した。

1993年に長浜の「ひかり園作業所」のパートに就いた。園の仲間は、戦闘服で茶髪のこんな自分にも普通の人として気さくに話しかけてくれ、純粋な感性でものを見て、人間としての優しさや温かさに満ちていた。私は、ここ数年感じたことのない喜びと嬉しさで胸一杯になり、虚勢を張って生きてきた自分の心を元に戻してもらえた気がした。

今度は、こんな私でも何か仲間のためにできることがあったらやりたい。そう思って作業所の職員として頑張っていくことを決めた。2001年、作業所「スラッシュ・レゾー」を設立。障害者と雇用契約を結び、最低賃金以上を保障しながら運営している。以来、事業の種類を増やしてきた。今年の売上額は30億円の見込みである。但し、利益はごく薄い。

作業所にできることは、家族をはじめ沢山の人の愛に支えられて安心して生活することができ、仲間が思ったことを話せる場があり、また、地域の中に出ていくことによって自分に対して自信を持つてもらうこと。これは地域住民の障害者に対する理解を深めることにもつながる。この作業所を起点に、全ての人の心が通う街づくりや人を思う優しい心を作り上げていってもらいたい。だれも、底抜けの優しさのある明るく楽しい社会で生きたいから。

人権擁護委員ご紹介

このたび、4月1日をもって院内の橋本郁子さんが、人権擁護委員に委嘱（再任）されました。

《人権擁護委員とは》

みなさんが、毎日の生活の中で人権に関する問題に直面したり、困っている場合に相談に応じ、その解決を促したり助言したりします。

お気軽にご相談ください。



人権擁護委員
橋本 郁子さん